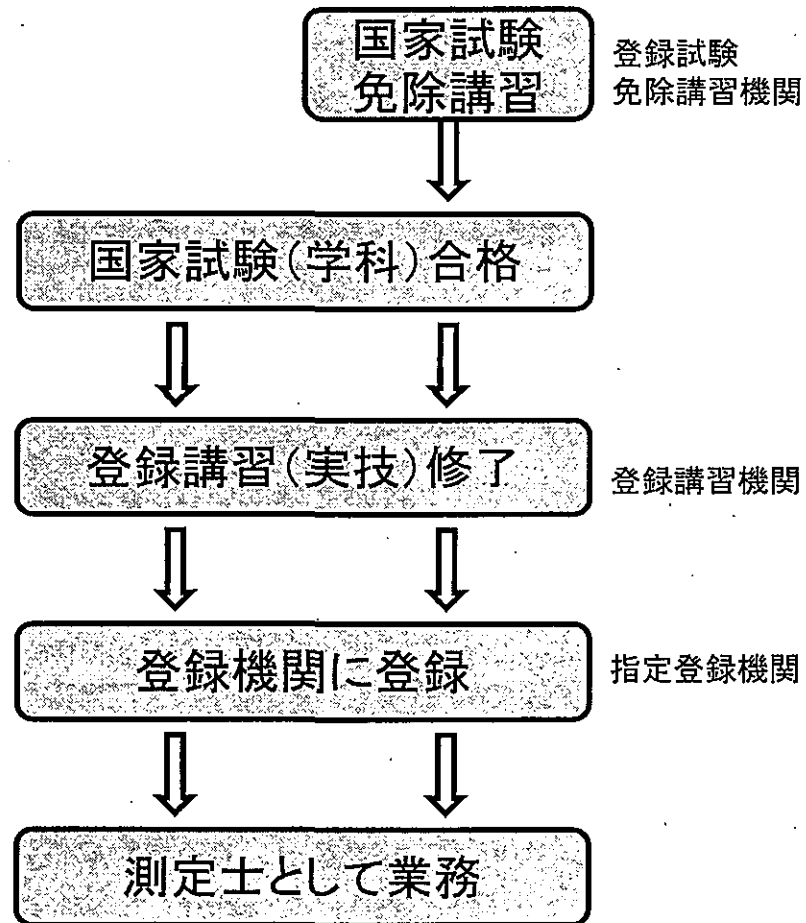


作業環境測定士について

作業環境測定士になるには(原則)



作業環境測定士とは

作業環境測定士は、作業環境中に存在する粉じんや有機溶剤等の有害物の濃度を測定するため、事業場の有害物取扱作業場において、作業環境測定の業務を行う者のことである。

作業環境測定士の種類

(1) 第1種作業環境測定士: 登録の区分として、「鉱物性粉じん」、「放射性物質」、「特定化学物質」、「金属類」、「有機溶剤」の5種類の区分があり、それぞれの登録を受けた区分ごとに作業環境測定の業務が行える。

(2) 第2種作業環境測定士: 作業環境測定の業務のうち、デザイン、サンプリング及び簡易測定器を用いた分析(解析を含む)が行える。